



D.I. 質問箱

Q45

下痢症状の患者さんでノロウイルス感染を疑っています。下痢便を採取するにはどうすればいいのでしょうか。

A45

【下痢便の採取方法】

紙コップで採取して専用容器に移し替えてください。

使用後の紙コップは、次亜塩素酸ナトリウムで消毒してから処分してください。

(参考)

【ノロウイルスの検査】

■検査項目： ノロウイルス EIA 法 または ノロウイルス PCR 法

☞症状があれば便には十分なウイルスが出ていますので、安価な EIA 法をお勧めします。

☞嘔吐物などウイルスが少ないと思われる材料は PCR 法で検出できます。

■依頼方法： 検査依頼書Ⅱの欄外項目にご記入お願いします。

■検体量： 便 3g（ご注意）“おむつ”での受付はしていません。

■所要日数： EIA 法 3～5 日、PCR 法 5～6 日

■検体容器： ノロウイルス用便容器

※検査料金については学術 D.I.課までお問い合わせください。

お問合せ：学術データインフォメーション（D.I.）まで

0120-14-8734（フリーダイヤル） / 082-247-4325（ダイヤルイン）



きよみつボール

2月、日本古来の呼び方ですと“如月”。寒さのため更に着込むことから“着更衣”とも書くことは皆様ご存知だと思います。

ロシアでは2月の頃を“光の春”と呼ぶと聞いた事があります。寒さが一番厳しい時期ですが、徐々に明るさを増し日の光が強くなってくる。極寒の土地だからこそ早く温かくなって欲しいと、暖かい春を待ちわびる気持ちがひしひしと伝わってくる呼び方だと感じます。対して3月はと言いますと、呼び方は忘れてしまいましたが、明るさとともに気温も上昇してくるような印象の言葉であったような気がします。

春の到来を待ちわびる気持ちが滲み出る“光の春”。私はこの言葉が好きです。

渡邊 昌三（検査科科长）

広報委員

松本 道雄 / 藤本 誠 / 伊丸 直樹 / 中村 賢作 / 渡川 美弥子 / 初岡 博

